

復興推進会議（第10回）  
原子力災害対策本部（第34回）  
合同会合  
議事要旨

日時：平成26年3月10日 17:35～17:55

場所：官邸4階大会議室

議事の概要：

（1）田村市における避難指示区域の解除について

田村市における避難指示区域の解除について、資料1に基づき茂木経済産業大臣から説明があり、原子力災害対策本部として、資料1のとおりとすることで決定された。

（2）復興の実績と取組方針について

復興の実績と取組方針について、資料2-1及び資料2-2に基づき根本復興大臣から報告が行われた。

（3）「原子力災害からの福島復興の加速に向けて」の進捗について

「原子力災害からの福島復興の加速に向けて」の進捗について、資料3に基づき茂木経済産業大臣から報告が行われた。

（4）出席者からの発言

上記に関して、出席者から

- ・常磐道の全線開通の時期、高速道路の無料措置の延長
  - ・住宅・まちづくりの完成見通し
  - ・除染の進捗状況、中間貯蔵施設整備の推進
  - ・汚染水対策や廃炉作業に係る東京電力への指導、原子力損害賠償への対応
  - ・被災地産水産物の利用促進
  - ・被災した子どもの学習環境
- 等について発言があった。

#### (5) 内閣総理大臣挨拶

最後に、安倍内閣総理大臣から、下記の発言があった。

- ・住宅再建・まちづくりの工事の本格化、田村市の避難指示区域の解除、来年のゴールデンウィーク前までの常磐道の全線開通など、復興が新たなステージに入りつつある。
- ・今後、長期避難されている高齢者の孤立防止や子どもの心のケアなどの健康・生活面の課題への対応等が必要。
- ・各位におかれては、東京オリンピック・パラリンピックにおいて復興している日本の姿を発信すべく、更なる復興の加速化に向けて取り組んでいただきたい。

(以上)